

かがやき



大久保小学校 学校だよりNo. 1 4

令和5年9月13日

発行者 黒田 優一



子どもの学びは「？」から

朝夕の暑さがやわらぎはじめ、秋の気配を少しずつ感じるようになってきましたが、日中はまだまだ暑い日が続いています。子どもたちが残暑の中を元気に過ごすことができるよう、睡眠や朝食をしっかりとるなどの健康面でのお声かけをよろしくお願いします。

また、9月5日（火）、8日（金）の授業参観日には、ご多用な中にもかかわらず多くの保護者の皆様にご来校いただきました。子どもたちの元気な姿をたくさん見ていただき、ありがとうございました。

9月は、学校教育目標「秩序と活気あるこどもの育成」の実現を目指して、特に「返事の徹底（声を出す（反応する））」に力を入れて、全職員で子どもたちを指導しています。名前を呼ばれたとき、尋ねられたとき、友達が発表したときに、しっかり声を出して返事をしたり反応したりすることは、自分の意思を表明するうえで、またよりよい人間関係を築くためのコミュニケーション能力を育むうえで、とても大切なことだと考えます。ご家庭でも、子どもたちのよい返事を聞くことができたときには、機を逃さずその場でぜひ褒めてください。学校・家庭・地域で連携して、ともに子どもたちの力を高めてまいりましょう。

さて、授業参観の期間中に「夏休み校内作品展」を行いました。会場には、子どもたちが一所懸命作り上げた作品、夏休みの楽しい思い出を感じられる作品でいっぱいでした。

作品の中には、「なぜ？」「どうして？」という疑問から、自分で課題やめあてを立てて、調べたり、観察したり、実験したりして、新しい発見ができたものもありました。

「なぜ日焼けをするの？」「水と油を混ぜたらどうなるの？」「なぜ弁当づくりは面倒くさいの？」。子どもたちの「？」は様々で、とてもおもしろいですね。

私自身考えてみると、身のまわりは「？」でいっぱいです。家の中の身近なことから、人の体のこと、生きもののこと、自然のこと、地域の歴史や文化のこと、宇宙のことなど、知らないことだらけです。知っているつもりで、よくわかっていないことや、よく考えていないこともあります。まだ気づいていないことだってたくさんあるのだと思います。

子どもたちにとっても、ふだんの生活をしていく中で、「？」がたくさん生まれているのだと思います。大人にとっては当たり前と思うことも、子どもたちにとっては「？」だということもあるでしょう。その「なぜ？」「どうして？」が、子どもたちの知的好奇心を高め、「知りたい」「わかりたい」「見つけたい」という学びに向かう力になっているのだと、作品展を見ながら感じました。

子どもの学びは「？」から。子どもたちの「？」を大切に、子どもたちと一緒に、何か新しい発見をしてみたいですね。

佐世保市小・中学校夏休み作品展

〔期間〕 令和5年9月15日（金）～9月18日（月）

〔見学時間〕 午前10時～午後6時（午後5時30分頃までにご入館ください。）

〔会場〕 佐世保市博物館島瀬美術センター

各学校から出品された夏休みの作品が展示されています。「？」がいっぱい見つかるかもしれません。この機会に、ぜひお出かけください。